

第2期 西宮市スポーツ 推進計画

令和6年度(2024)~令和15年度(2033)

概要版



令和6年3月
西宮市

はじめに



■ 計画策定の趣旨

わが国では、少子高齢化社会の進行を背景に、健康づくりの取組や、ライフサイクルの価値観の多様化などにより、人々の運動・スポーツに対するニーズは高まり、楽しみ方が拡大しています。このような中で、国においては、今後のスポーツの在り方を見据え、令和4年3月に「第3期スポーツ基本計画」を策定しました。

本市でも、「西宮市スポーツ推進計画」を平成26年3月に策定し、運動・スポーツの取組を推進してきましたが、その後、スポーツ庁の創設やラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う新しい生活様式の普及・定着など、運動・スポーツを取り巻く環境に大きな変化が生じました。このような状況を踏まえ、「第2期西宮市スポーツ推進計画」(以下、本計画)を策定しました。

■ 計画の期間

計画期間は、令和6年度から令和15年度の10か年計画とし、5年後に計画内容の見直しを図ります。

■ 計画の位置づけ

本計画は、国の「第3期スポーツ基本計画」や県の「第2期兵庫県スポーツ推進計画」を策定時に踏まえるとともに、本市の長期的なまちづくりの指針である「第5次西宮市総合計画」の部門別計画に位置づけられています。



運動・スポーツを取り巻く現況と課題

「する」 スポーツ

- ✓ 運動・スポーツの実施率が年々上昇しており、ウォーキングや体操、筋トレ等に取り組む人が多くなっています。
- ✓ 少子高齢化によりスポーツクラブ21等の活動が困難な地域があります。
- ✓ 新型コロナウイルス感染症等が集団での活動や施設利用に影響する一方で、オンライン教室等の新しい取組が進んでいます。



「みる」 スポーツ

- ✓ 運動・スポーツへの関心度が低下しています。
- ✓ 1年間でスポーツ観戦をした人の割合が減少し、観戦を継続する人や、観戦をきっかけとして運動・スポーツに参加する人が少なくなっています。



「ささえる」 スポーツ

- ✓ 関係団体において、後継者及び指導者の不足や高齢化が進んだり、ボランティア参加者の固定化が生じたりしています。
- ✓ 部活動ではスポーツクラブ21との連携に期待が高まっていますが、多くの団体が指導者の確保が困難という理由で、連携は厳しいと感じています。

スポーツ 施設

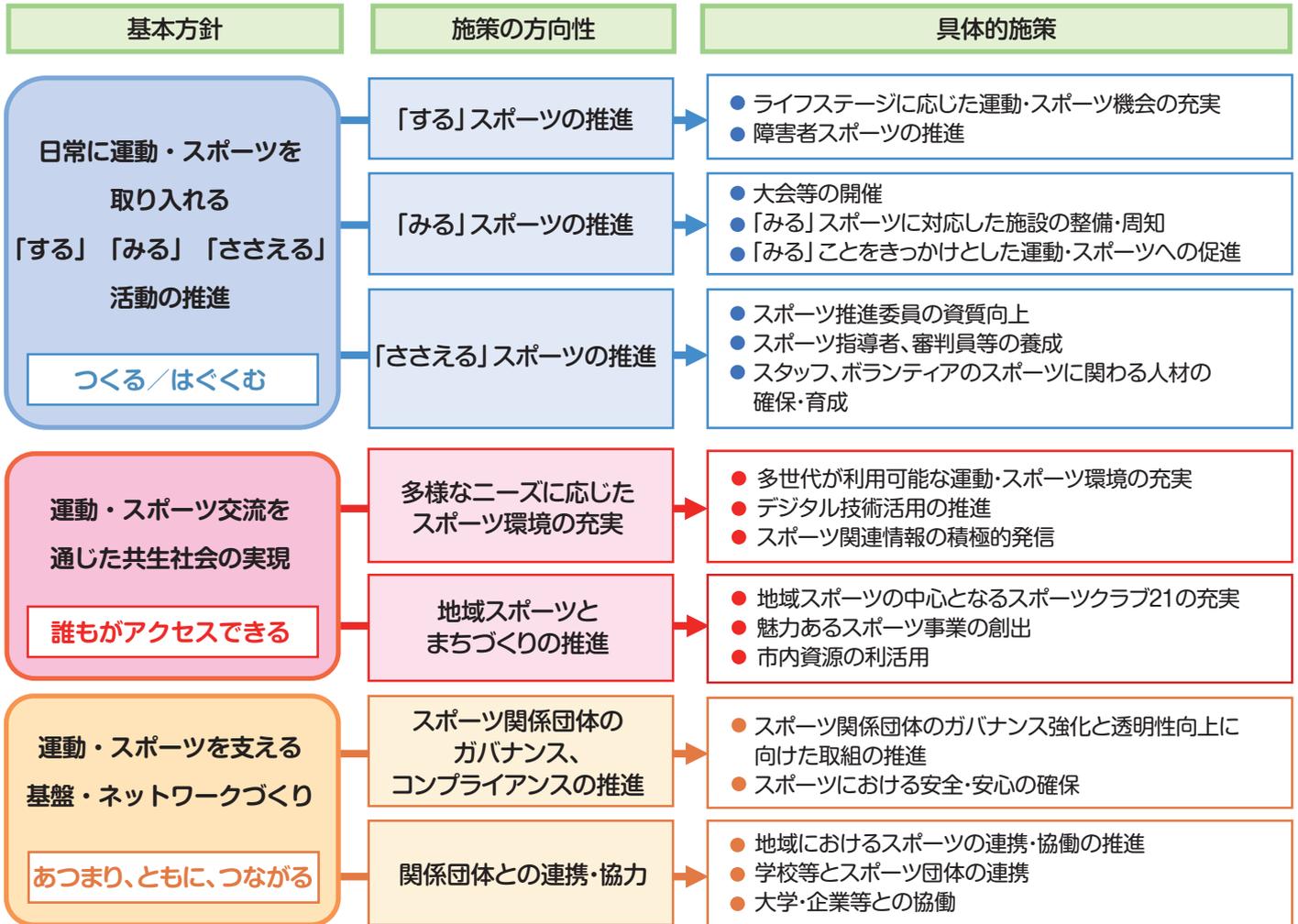
- ✓ 西宮市内の施設における設備・機器が不十分との指摘があります。また、施設予約システムのことあまり知られていません。
- ✓ 施設の利用が特定の団体や個人に偏っているという指摘もあります。

運動・スポーツ推進の今後の取組

本計画は、西宮市に住む人が、性別や年齢、障害の有無などに関わらず、誰もが運動・スポーツを気軽に楽しむことができ、心身が健康で活力ある生活を送るとともに、運動・スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで地域における人と人とのつながりを創出する地域づくりを目指します。

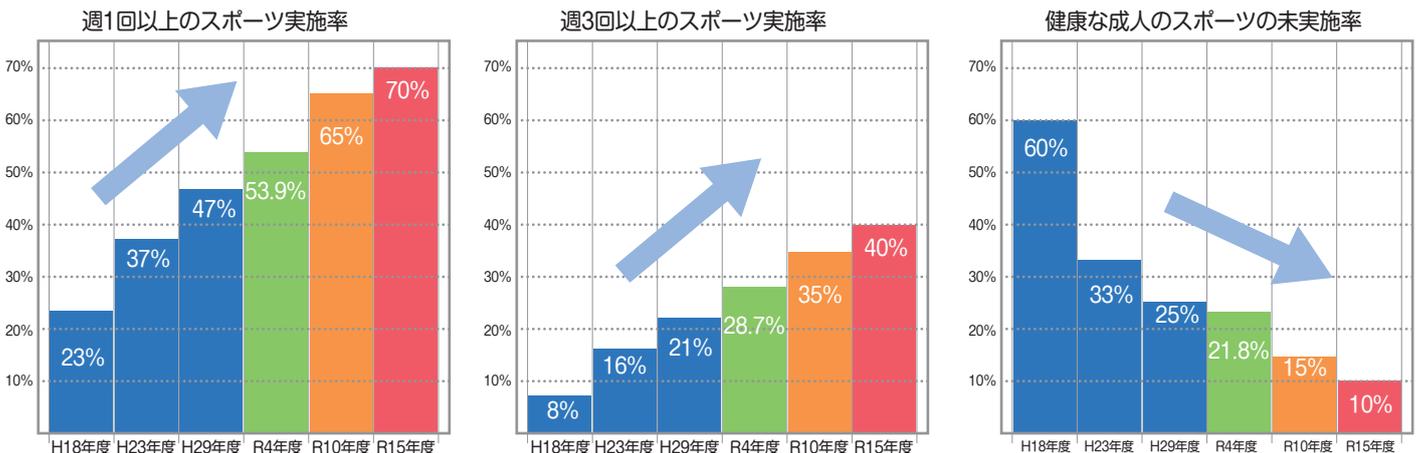
基本理念

誰もが運動・スポーツに親しみ、運動・スポーツ活動を通じた健康づくりや交流が活発なまち 西宮



計画の目標

計画の成果として、次の3つの目標達成に努めます。



運動・スポーツ施策の推進体制

運動・スポーツ施策を効果的に推進するため、本市のスポーツ関係団体等との連携強化を図った組織体制を整備します。スポーツ関係団体等が自立的に事業を実施できるよう、行政は調整役の役割を果たします。



<発行・編集>

産業文化局 文化スポーツ部 スポーツ推進課

兵庫県西宮市六湛寺町10番3号

TEL 0798-35-3567 FAX 0798-35-4045

E-mail : k_shatai@nishi.or.jp